

取扱説明書

充電式 インパクトドライバ

無段変速・正逆転両用・ブレーキ付 モデル M694D



このたびは**充電式 インパクトドライバ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしてい

ただいて、いつまでも安全 に能率よくお使いくださる ようお願い致します。 なお、この取扱説明書はお 手元に大切に保管してくだ

さい。



目次

	S 27 100 Mz	_
•	主要機能	 -3
	安全上のご注意	 -5
	充電式インパクトドライバ安全上のご注意	 -9
	各部の名称および標準付属品 別販売品のご紹介	 11
	別販売品のご紹介	 12
	使い方	 16
	· バッテリの取り付け・取りはずし方	
	・ハッテリの取り付け・取りは90万	 10
	・バッテリについて	 10
	・バッテリの充電方法	 16
	・トリクル充電について	 17
	・バッテリを長持ちさせるには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 17
	・バッテリの回収について	 18
	・充電器の点検・修理・保管について	 18
	・ビットの取り付け・取りはずし方	 19
	・スイッチの操作	 20
	・ライトの点灯	 20
	・正逆転切り替えレバーの操作	 21
	・正逆転切り替えレバーの操作	 21
	- 1 回の充電での作業数	 21
	「自の元もとの下来数 (4) 「 占給について	 25
	保守・点検について	 25
	・本機のお手入れ・・・・・・・・・・で修理の際は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・で修理の際は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 20
	・ / 修世(/)際口	 ノカ

主要機能

モデル主要機能	M694D			
電動機	直流マグネットモータ			
	ニカドバッテリ			
バッテリ	バッテリ PA12			
	(容量 1.3Ah)			
電圧	直流 12V			
回転数	0-2,400min ⁻¹ (回転 / 分)			
打撃数	0-3,000min ⁻¹ (回 / 分)			
最大締付トルク	最大 130N·m (1,325 kgf·cm)			
4X > (4.613 1 > > >	M14(強度区分 :10.9)高力ボルト 3 秒締付時			
	小ネジ :M4 ~ M8			
締付能力	普通ボルト :M5 ~ M14			
かは い 日に 入力	高力ボルト :M5 ~ M12			
	コーススレッド長さ:22 ~ 125mm			
本機寸法	173mm × 93mm × 236mm			
(長さ×幅×高さ)	173111111 / 3311111 / 23011111			
質量(バッテリ含む)	1.5kg			
充雷器	DC1414			

充電器	DC1414
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	105VA
出力電圧	直流 7.2-14.4V
出力電流	直流 2.6A

[·] 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご 了承ください。

注意文の \land 警告 . 🛕 注意 . 注 の意味について

⚠警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷 を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注

: 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA002-32

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を 必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく 使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

҈警告

安全作業のために:

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

- 1. マキタ専用の指定のバッテリ (電池) 以外を使わないでください。
- ・ 改造したバッテリ (電池) (分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリ (電池) を含む) を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
- 2. バッテリ (電池) は、火への投入、加熱をしないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 3. バッテリ (電池) に釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 4. バッテリ (電池) の端子部を金属などで接触させないでください。
- ・ バッテリ (電池) を金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- ・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリ(電池)にバッテリ(電池)カ バーを必ず取り付けてください。
- 5. バッテリ(電池)を火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・ 保管しないでください。
- 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- 6. バッテリ (電池) は専用充電器以外では充電しないでください。
- バッテリ(電池)の液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
- 7. 正しく充電してください。
- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く)異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ 周囲温度が10℃未満、または周囲温度が40℃以上ではバッテリ(電池)を 充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリ(電池)は、換気の良い場所で充電してください。バッテリ(電池)や 充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や 火災の恐れがあります。
- 8. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
- 感電の恐れがあります。

⚠警告

- 9. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- ・ 充電工具、充電器、バッテリ(電池)は、雨中で使用したり、湿った、または ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- · 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 10.保護めがねを使用してください。
- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防 じんマスクを併用してください。
- 11.防音用保護具を着用してください。
- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い (イヤマフ) などの防音用保護具を着用 してください。
- 12.材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
- 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
- 13.次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリ(電池)を本機から抜いてください。
- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物(刈刃)、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。
- 14.不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- バッテリ(電池)をさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 15.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
- 16. バッテリ(電池)の液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、 医師の治療を受けてください。
- 17.使用時間が極端に短くなったバッテリ(電池)は使用しないでください。
- 18.落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリ(電池)は使用しないでください。
- 19. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤 などのある場所では充電しないでください。
- ・ 爆発や火災の恐れがあります。
- 20.火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
- ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
- ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- 21.充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

企注意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2. 子供を近付けないでください。
- ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近付けないでください。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- ・ バッテリ(電池)を、周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。バッテリ(電池)劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 4. 無理して使用しないでください。
- ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
- モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 5. 作業に合った充電工具を使用してください。
- ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。
- 6. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめ します。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物 (刈刃) 類は常に手入れをし、 よく切れる状態を保ってください。
- ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないよう にしてください。
- 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
- ・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
- ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた 充電器は使用しないでください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れが あります。

△ 注意

- 9. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物が付着している場合は除去してください。
- · そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 10.無理な姿勢で作業をしないでください。
- ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 11.調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
- 12.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- ・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 13.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- · 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意 して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。
- 14.損傷した部品がないか点検してください。
- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動 するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他 運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
- 15. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。
- 本体、充電器、バッテリ(電池)を分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
- 16. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式インパクトドライバ安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式インパクトドライバとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB080-14

⚠警告

- 1. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、 作業前に十分確かめてください。
- ・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因 になります。
- 2. 使用中は、振り回されないよう本機を確実に保持してください。
- 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- 3. 使用中は、ビットなどの工具類や回転部、切りクズなどの排出物に手 や顔などを近づけないでください。
- けがの原因になります。
- 4. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにス イッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業 所に点検・修理をお申し付けください。
- そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットなどの工具類や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

- 1. 工具類 (ビットなど) や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでくだ さい。
- 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- 3. 作業直後のキリや切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
- やけどの原因になります。
- 4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
- 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 5. 細径ドリルは折れやすいので注意してください。
- ・ 飛散して、けがの恐れがあります。

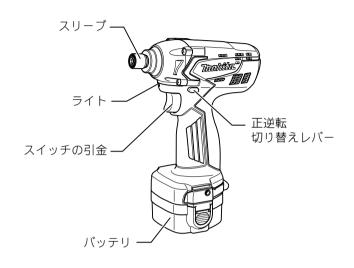
注

- ネジに合った純正ビットをご使用ください。
- ・ ネジの適正締め付け力はネジの材質、サイズ、締め付ける材料などによって異なりますのでネジに合った締め付け時間で作業してください。
- ・電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障 なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いく ださい。

使用できる延長コードの太さ(公称断面積)と長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	コードの長さの目安
1.25mm ²	20m
2.0mm ²	30m

各部の名称および標準付属品



製品の組み合わせ及び標準付属品

モデル標準付属品	M694 D WX
バッテリ	○バッテリ P A 12 (1.3Ah) 2 個
充電器(充電時間)	○ D C 1414 (約30分)
⊕ビット 2-65	0
プラスチックケース	0
バッテリカバー	〇 (2個)

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上 げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

⊕ビット (マグネット付)

名称	先端形状	長さ (mm)	梱包数	部品番号
			3	A-50924
		65	6	A-50930
			10	A-50946
スリムタフビット	⊕No.2		3	A-50952
AUAUULUI	⊕1N0.Z	85	6	A-50968
			10	A-50974
		110	3	A-50980
		110	6	A-50996
	⊕No.2 • No.3	65	3	A-50625
		85	3	A-50712
		110	3	A-50631
			3	A-49563
		65	6	A-49579
トーション			10	A-49806
タフビット			3	A-49585
	⊕No.2	85	6	A-49591
			10	A-49828
		110	3	A-49600
	150	110	6	A-49616
			3	A-50120

⊕ビット

名称	長さ (mm)	梱包数	部品番号
	45	10	A-06507
	45 (ハードタイプ)	10	A-10540
No.2	65	10	A-06535
140.2	65 (ハードタイプ)	10	A-10556
	110	10	A-06557
	150	10	A-06579
	45	10	A-06513
No.3	65	1	A-44161
	110	1	A-44177

四角穴付コーススレッド(No.2)

径×長さ (mm)	部品番号	入数	ネジタイプ
3.8 × 25	A-35019	2,000	
3.8 × 28	A-35025	1,900	
3.8 × 32	A-35031	1,800	
3.8 × 38	A-35047	1,500	全ネジ
3.8 × 41	A-35053	1,400	
3.8 × 45	A-35069	1,100	
3.8 × 51	A-35075	1,000	
3.8 × 45	A-36457	1,100	
3.8 × 51	A-36463	1,000	
3.8 × 57	A-35081	900	
4.2 × 65	A-35097	500	半ネジ
4.2 × 75	A-35106	400	十个ク
4.5 × 90	A-35112	200	
4.5 × 100	A-35128	160	
4.8 × 120	A-35134	150	

四角穴付内装ビス

径×長さ (mm)	部品番号	入数	ネジタイプ
4.2 × 50	A-35776	1,000	
4.2 × 65	A-35798	700	半ネジ
4.2 × 75	A-35807	600	十个ク
4.5 × 90	A-35813	350	

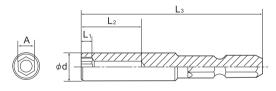
四角ビット (マグネット付)

先端形状 長さ(mm)		梱包数	部品番号
	65	5	A-35140
®No.2	110	5	A-35156
	150	5	A-36304
⊕No 2	65	1	A-34291
®No.3	110	1	A-34300

四角⊕両頭ビット (5本組)

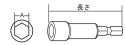
先端形状	長さ (mm)	部品番号
No 2	65	A-37443
No.2	110	A-37459
	150	A-37465

タフソケットビット



部品番号	対辺 A	Фd	L1	L2	L3
A-51873	8	13.5	6.5	22	61
A-51889	9.6	15	6.5	22	61
A-51895	10	16	6.5	22	61
A-51904	12	18	8	22	61
A-51910	13	19	8	22	61
A-51926	14	20	8	22	61
A-51932	17	23	9	22	61

ロング六角ソケット



Α	長さ	部品番号
11	85	A-10089
12	110	A-06585
13		A-06959
14		A-06965
17		A-06591
19		A-06600
21		A-06616
21	140	A-08589
17	110	A-10512
19		A-10528
21		A-10534

木下穴・鉄用六角軸ドリル

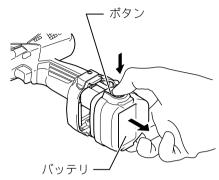
径 (mm)	溝長 (mm)	長さ (mm)	部品番号
2.0	24	79	A-40375
2.5	30	87	A-40381
3.0	33	91	A-40397
3.2	36	95	A-40412
3.5	39	100	A-40428
4.0	43	105	A-40434
4.5	47	110	A-40440
5.0	52	116	A-40456
6.0	57	123	A-40462

- ・ 四角ビットセット品 部品番号 A-36310
- ・ ビットピース 部品番号 A-44672
- ハイブリッドチャック 部品番号 A-15562

- バッテリ PA12 (容量 1.3Ah)部品番号 A-52613
- ・ フックセット品 部品番号 194654-4
- インパクトドライバ用ストッパ 部品番号 A-45864

バッテリの取り付け・取りはずし方

- バッテリを本機から取りはずすときは、バッテリ側面のボタンを押しながら抜くと取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の 溝に合わせ、奥まで挿入してください。

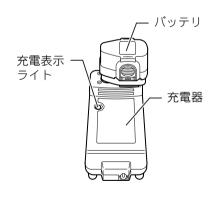


バッテリについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

バッテリの充電方法

- ・ 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
- バッテリを充電器に挿入してください。挿入は⊕⊖に注意し充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。
- ・ バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。
- ・ 充電が完了すると充電表示ライトが 「緑」の点灯に変わり、トリクル充電 を開始します。
- ・ バッテリを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてく ださい。



注

- DC1414 はマキタバッテリ専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。 このようなときは、バッテリの温度が下がると充電を開始します。充電前に十分冷やすことをおすすめします。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返した場合 や、バッテリを挿入しても「緑」点滅になる場合はバッテリの寿命または ゴミづまりで充電できません。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店にお持ちください。
 - ×充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
 - ×バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
 - ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、2 時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない。)
- 新品や長時間使用されなかったバッテリは、1回の充電で満充電にならないことがあります。
 - このようなときは、使用・充電を2~3回繰り返してください。

トリクル充電について

· 充電完了後にバッテリの自然放電を防ぐため、バッテリを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。

バッテリを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- · 満充電したバッテリを再度充電しないでください。バッテリが過充電され、 寿命を短くします。
- 充電は 10 ℃~ 40 ℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなった バッテリは、少し冷やしてから充電してください。
- ・ 長期間(6ヶ月以上)ご使用にならない場合、二カドバッテリは使いきった状態で保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。 修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - ×お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - ×温度や湿度の急変する所
 - ×湿気の多い所
 - ×直射日光の当たる所
 - ×揮発性物質の置いてある所

ビットの取り付け・取りはずし方

⚠警告

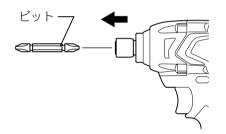
ビットや付属品等の取り付け・取りはずしの際は必ずバッテリを抜いてください。

- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。
- ・ ビット・ソケットは下記のものをご使用ください。それ以外は、使用しないでください。

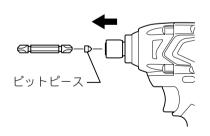
A	A = 17mm $B = 14mm$	ビットピース(別販売)は不要です。 (※純正品は全てこのサイズです。)
	A = 12mm B = 9mm	ビットピース(別販売)が必要です。 (市販品)

取り付け方

ビットの取り付けは、スリーブを矢印 方向に引きビットを差し込み、スリー ブを離してください。



ビットピースを使用する場合は、ス リーブを矢印方向に引きビットピー ス・ビットの順に差し込み、スリーブ を離してください。



注

・ ビットは奥までしっかり差し込んでください。不十分ですとスリーブが元 の位置に戻らず、ビットの固定ができません。

取りはずし方

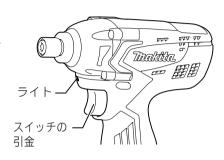
・ 取りはずす場合は、取り付け方の逆の要領で行なってください。

スイッチの操作

⚠警告

本機にバッテリを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。
- スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ スイッチは引金の引き加減により、お望みの回転数が得られます。



ライトの点灯

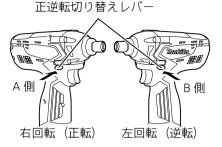
△ 注意

ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

- ・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。
- ・ スイッチの引金を引くと点灯し、離すと消灯します。

正逆転切り替えレバーの操作

- ・ 正逆転切り替えレバーのA側を押すと 右回転(正転)し、B 側を押すと左回 転(逆転)します。
- ・ 正逆転切り替えレバーを中間の位置 にすると、スイッチの引金が引けなく なります。



注

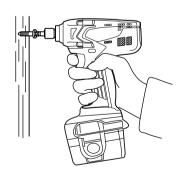
- ご使用前には必ず回転方向を確認してください。
- ・ 正転・逆転の切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。回転中に切り替えますと故障の原因になります。
- ・ 本機を使用しないときは、正逆転切り替えレバーを中間の位置にしておい てください。

ネジの締め付け

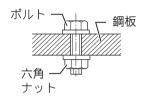
⚠警告

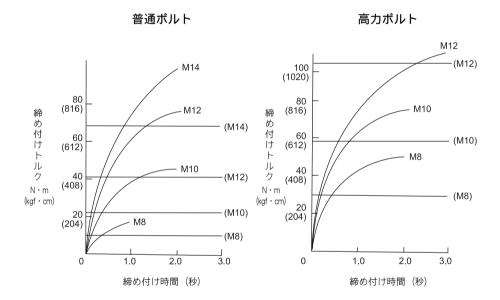
バッテリは確実に差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。
- ビットをネジの頭部の溝にあて、スイッチの引金を徐々に引いてネジの頭部からビットがはずれない程度の力で押しつけてください。



- ・ ネジの適正締め付けトルクは、ボルトの材質・サイズ・締め付ける場所の 材質などによって異なります。
- ・ ネジの締め付けトルクと締め付け時間の関係は下図のようになっています。 これらを参考にして適正な締め付け時間を選んでください。





※スイッチの引金を最大に引き込むまでの時間を含んだ値です。 ボルトは下記を使用しています。

普通ボルト:強度区分 4.8 高力ボルト:強度区分 10.9

強度区分の説明

→ ボルトの降伏点 (引張強さの 80%) 314N/mm²(32kgf/ mm²) ボルトの引張強さ 392N/ mm²(40kgf/ mm²)

注

- ・ M8 以下のネジの場合、スイッチの引金の引き加減を調整して締め付けてください。事前に締め付け時間と締め付け力を確認してください。
- ネジに対して本機をまっすぐ持ってください。
- 締め付け時間が長過ぎますと、ネジが伸びたり、折損したりすることがあります。また、ビット等工具類の寿命も短くなります。必ず実作業の前に試しに何本か締め付けて適切な締め付け時間を把握してください。
- ・ ネジは下記の要因により締め付けトルクが変わってきますので、締め付け ネジが適正締め付けトルクになっているか、トルクレンチなどで必ず確認 してください。

1. 雷圧

- ・ バッテリが完全放電状態に近くなると電圧が降下し、締め付けトルクは低下します。
- 2. ビット・ソケットビット
- サイズに合ったビット(ソケットビット)を使用しないと、締め付けトルクは低下します。
- 3. ボルト
- ・ 径の異なるボルトでは、トルク係数(ボルトの仕上がり状態により決まる 係数、ボルトメーカで表示)、等級が同じでも締め付けトルクは異なりま す。
- 同じ径のボルトでもトルク係数、等級、長さによって締め付けトルクは変化します。
- 4. その他
- 締め付け場所により締め付けトルクは変動します。
- 本機の持ち方により締め付けトルクは変動します。
- スイッチの引金を引き込みきらない状態で使用しますと、締め付けトルクは低下します。

1回の充電での作業数

・ 数値は参考値です。 締め付ける場所の材質などにより異なります。 スイッチの引金を最大に引き込んだ状態での値です。

	サイズ	締め付け本数 バッテリ PA 12	材料
木ネジ	Φ4.2 × 65mm	約 110 本	ラワン
	Φ 4.5 \times 90mm	約 60 本	
ネジ、ボルト	M8 × 16mm	約 650 本	鋼板 ネジ送りして 締め付け

注

・ 予備のバッテリを使用して連続作業をされる場合は、本機を 15 分以上休止させてください。

保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。 ・ バッテリを本機に差し込んだまま行うと、事故の原因になります。

本機のお手入れ

・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの 原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所 にお申し付けください。

メモ

メモ